

一般質問

(会派代表質問)

市民クラブ

新たな文化施設の進捗

問 新たな文化施設を現市庁舎跡地に建設することが昨年決定されたが、今後のスケジュールと建設費用を伺いたい。

答 現在は、今年秋を目標に基本計画の策定を進めており、令和4・5年度は基本設計、実施設計を行う予定である。その後、新市庁舎への移転後に現市庁舎の解体と埋蔵文化財調査を行い、建設工事に2年程度を見込んだ場合、令和8年度中の完成を予定している。

建設費用は、平成28年に38億2千万円と示していたが、建設資材費や労務単価が高騰しており、ホールを1200席程度に増やすなどの整備を行った場合、建設費がさらに増えることが見込まれる。今後、基本計画を策定していく中で、施設の規模、機能と併せて建設費も示すとともに、財源確保についても検討していく。

長崎のもぎき恐竜パークの指定管理者の公募

問 令和3年1月7日までの公募で応募がなかった理由と、再公募で見直された内容を伺いたい。

答 応募に至らなかった理由については事業者アンケートを実施した結果、指定管理委託料の上限額が低かった、恐竜パークを構成する施設ごとの制限等が多かったなどの意見があった。

この結果を踏まえ、集客を強化するためのプロモーション経費を増額するとともに、恐竜パーク全体の指定管理委託料の上限の枠内で構成施設ごとの収支の提案を可能としたことや、市外の事業者も単独での応募を可能としたことなど、募集要項や仕様書の一部を見直し、2月15日から4月19日までの期間で再度公募を行っている。

南総合事務所が所管としてしっかりと取りまとめ、まずは指定管理者の選定を確実に進めたい。



▲建設が進む恐竜パークの工事風景

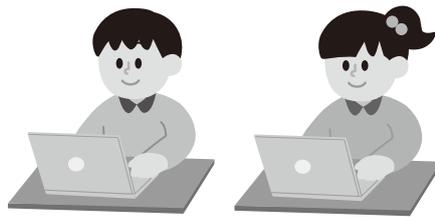
自民創生

GIGAスクール構想の本格的な取組

問 令和3年度からの本格的な運用に当たり、実行計画や課題を含めた本市の取組について伺いたい。

答 令和2年度中に児童生徒1人1台の学習者用コンピュータの整備が完了する。まずは、全ての学校において、学習のねらいに沿った有効活用を目指すため、令和3年度から2年間、学習者用コンピュータの利活用を先進的に研究する小中学校7校をモデル校に指定し、オンラインやオンラインを含めた授業公開などにより研究を進めていくとともに、令和3年度中に家庭での活用も先行実践し、その成果や課題を全ての学校に発信していく。

また、各学校へは、ICT支援員や情報教育研究推進員による定期的な学校訪問や、専門的なインストラクターによる教職員への研修等を実施し、効果的な活用につなげていきたい。



長崎商業高等学校の学科改編

問 長崎商業高等学校学科改編審議会からの意見の内容と、学科改編に向けたスケジュールについて伺いたい。

答 審議会からは、学科改編について、伝統ある商業科に加え、スポーツビジネスに関する学科と情報分野に関する学科の2つの新学科の設置を検討してほしいこと、専門科目を担当する人材の確保ができた段階で新学科を設置するなどの柔軟な対応をしてほしいこと、中学生や保護者に対する広報をしっかりと行っしてほしいことなどの意見が出された。

教育委員会としては、審議会からの意見を踏まえた学科改編を進めるとともに、市独自の人材確保の見通しが立った上で、新学科の設置を決定し、できるだけ早い段階での学科改編を目指したい。



▲長崎商業高等学校